

## 区自立支援協議会の特徴的な取組み・成果及び今後の計画（令和 5 年 3 月）

区	特徴的な取組み・成果	今後の計画
北	<p>■地域包括支援センターとの連携</p> <p>▷障がい者支援についての研修を実施。障がい者相談のフロー図を用いて相談体制の確認を行い、CSW、高齢介護、障がい間の連携を深めた。</p>	<p>■地域包括支援センターとの連携</p> <p>▷個別のケースに対応した、より専門的な支援及び連携に課題があるため、地域ケア会議等への参加を検討する。</p>
東	<p>■地域住民の障がい理解を深める取組み</p> <p>▷相談支援事業所連絡会で抽出された地域課題について、整理を行った。</p> <p>▷学校、住民、区協議会間で、意見交換会を実施。</p> <p>■地域との連携強化</p> <p>▷地域包括支援センター主催の地域ケア会議に参加し、関係機関との連携を深めた。</p>	<p>■福祉支援者向け研修会の開催</p> <p>▷インフォーマルサービス(有償ボランティア・子ども食堂等)についての研修会を実施する。</p> <p>■地域との連携強化</p> <p>▷地域住民や関係機関の障がい理解を深める取組みを検討。また、地域ケア会議や、地域包括支援センターに関する研修に参加する。</p>
北・東 (合同)	<p>■相談支援事業所連絡会の開催</p> <p>▷月に1回、ケース検討や研修を実施。見立て力向上の取組みと地域課題の抽出を行った。</p> <p>■療育班</p> <p>▷保育園の発達支援コーディネーター研修と連携し、障がい児通所支援事業所見学会を実施。</p> <p>▷新潟市小学校教育研究会にて、福祉のしくみや福祉と学校の連携について研修を行った。</p> <p>■行動障がいを考える班</p> <p>▷行動障がいへの理解を深めるため、勉強会や生活介護事業所の見学を行った。</p> <p>▷北区・東区生活介護事業所連絡会を開催した。</p> <p>■計画相談を考える班</p> <p>▷北区・東区の相談支援事業所及び相談支援専門員の現状の把握。</p> <p>▷相談支援専門員を支える仕組みを検討(新人研修、フォローアップ研修、メンタルケア等)。</p>	<p>■相談支援事業所連絡会</p> <p>▷連絡会で抽出された課題を区協議会にて共有し、解決に向けての取組みを検討する。</p> <p>■療育班</p> <p>▷事業所見学会を継続して実施する。見学済みの方を対象に、現場実習を検討する。</p> <p>▷新潟市小学校教育研究会への働きかけを継続し、必要とされる研修の企画等を検討する。</p> <p>▷校長会、教頭会などの既存の場を活用し、一層の連携強化を図る。</p> <p>■行動障がいを考える班</p> <p>▷生活介護事業所連絡会を継続し、課題を抽出して、その解決方法を検討する。</p> <p>▷入所施設の見学を行う。</p> <p>■計画相談を考える班</p> <p>▷新人研修を実施し、ベースアップのための基盤を整える。</p>

<p style="text-align: center;">中 央</p>	<p>■相談支援事業所連絡会の開催</p> <p>▷事例検討</p> <p>▷新潟市発達障がい支援センターJOIN の現状と発達障がいの理解についての研修会の開催</p> <p>▷一人事業所及び 1～3 年未満相談支援専門員向け連絡会の開催</p> <p>■こども連絡会の開催</p> <p>▷令和 3 年度卒業生の進路状況、中央区在住の在校生で課題がある児童生徒の情報共有</p> <p>▷中央区相計画相談支援事業所しおりの配布</p> <p>■障がい者の高齢期を考える WG の開催</p> <p>▷中央区介護保険・障がい福祉サービス合同研修会の開催</p> <p>▷介護保険のデイサービス事業所を対象に、共生型サービス事業所説明会を開催</p> <p>■グループホーム連絡会議の開催</p> <p>▷「触法の方々の今後の住まいについて」の講義及びグループワークを実施</p>	<p>■相談支援事業所連絡会の開催</p> <p>▷ケース検討や研修会等を開催し、相談支援専門員一人ひとりのスキルアップを図る。</p> <p>■こども連絡会の開催</p> <p>▷特別支援学校、福祉関係者等の情報共有及び連携を図る。</p> <p>▷一般校の支援学級との顔の見える関係の構築を図る。</p> <p>■障がい者の高齢期を考えるWGの開催</p> <p>▷障がい福祉サービス事業所に向けた介護移行勉強会などを開催予定。</p> <p>■広報 WG（新設）</p> <p>▷協議会の認知度を向上させるために、広報WGを設置予定。</p>
<p style="text-align: center;">江 南</p>	<p>■地域生活支援拠点等整備に向けた取り組み</p> <p>▷「体験の機会・場」機能について、「はたらく」をテーマに年 6 回のワーキングを開催。有識者を招いた講演会も行った。</p> <p>■児童支援部会の取り組み</p> <p>▷福祉と教育の連携をテーマに、障がい児支援セミナーを開催。</p> <p>■ケース会議の開催</p> <p>▷IP 法によるケース検討や相談支援専門員の意見交換会等を実施。一人事業所を対象とした会議も実施。</p>	<p>■地域生活支援拠点等整備</p> <p>▷重点事業として引き続き取り組む。ワーキングを設置し、情報共有・発信についての具体的な取り組みを検討する。</p> <p>■障がい児支援セミナーの開催</p> <p>▷次年度も福祉と教育の連携をテーマに開催予定。セミナーの後半では、参加者をテーマ別にグループ編成するなどして、一層の相互理解と連携強化を目指す。</p> <p>■ケース会議の開催</p> <p>▷IP 法によるケース検討、相談支援専門員の意見交換会等を引き続き実施。相談支援専門員の要望に応え、一人事業所向け会議も継続する。</p>

秋葉	<p>■障がい児支援</p> <p>▷つながる支援ファイルの配布を継続し、活用方法を周知するとともに活用状況を把握。</p> <p>▷「障がい児つながる支援セミナー」を開催し、教育と福祉の連携に向けた意見交換等を実施。 参加者：学校・福祉関係者 外(56名)</p> <p>■地域の移動について</p> <p>▷「通学」に関するアンケート結果から課題を整理し、具体的な対応を検討。</p> <p>■地域生活支援拠点等事業について</p> <p>▷「体験の機会・場」機能について、既存の社会資源を念頭に置いた検討を行った。</p> <p>■秋葉区相談連絡会の開催</p> <p>▷概ね月に1回、区内の相談支援専門員が集まり、事例検討やグループスーパービジョン、勉強会を実施。</p>	<p>■障がい児支援</p> <p>▷つながる支援ファイルの配布及び活用方法の周知を継続する。</p> <p>▷令和5年度「障がい児つながる支援セミナー」の開催内容の検討。</p> <p>■医療と福祉の連携</p> <p>▷医療的ケアが必要な障がい児者の家族が情報交換を行う「集いの場」の開催を検討。</p> <p>■地域の移動について</p> <p>▷「通学」に関する社会資源を整理。</p> <p>■地域生活支援拠点等事業について</p> <p>▷地域移行ニーズに関する調査の実施を検討。</p> <p>■秋葉区相談連絡会の開催</p> <p>▷事例検討やグループスーパービジョン、勉強会を引き続き実施する。</p>
南	<p>■児童 WG (6回開催)</p> <p>▷関係機関合同研修会の開催 テーマ：「家庭と教育と福祉の連携」 参加者：学校関係者、放課後児童クラブ、放デイ、福祉関連事業所 外(78名)</p> <p>▷児童支援者向け研修会 参加：小学校、放課後児童クラブ、放デイ 外(28名)</p> <p>▷医療的ケア児コアメンバー会議 参加者：基幹相談支援センター、指導主事、指導保育士、保健師、障がい福祉担当 ・情報共有、連携方針の確認を行った。</p> <p>■地域生活支援拠点等ワーキング (3回開催)</p> <p>▷設置承認、メンバー・リーダー等選出</p> <p>▷市及び南区の現状確認、活動計画の作成等</p> <p>■南区ケース会議 (7回開催)</p> <p>▷IP法、意見交換会、勉強会</p>	<p>■児童 WG</p> <p>▷関係機関合同研修会(R5.6 予定) 対象：保育園・こども園、学校関係者、放課後児童クラブ、放デイ、関連施設 外</p> <p>▷児童支援者向け研修会(R6.2 予定) 対象：小学校、放課後児童クラブ、放デイ 外</p> <p>▷医療的ケア児コアメンバー会議</p> <p>■地域生活支援拠点等ワーキング</p> <p>▷南区における地域生活支援拠点等事業について</p> <p>■南区ケース会議</p> <p>▷IP法、意見交換会、勉強会</p>

西	<p>■西区ケース会議の開催</p> <p>▷区協議会委員や相談支援専門員間で、課題のあるケースや地域課題について検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい特性により一般就労に困難を抱える就労継続支援 A 型利用者の支援</li> <li>・肢体不自由児の放デイの利用調整</li> <li>・精神科病院との連携</li> </ul> <p>■相談支援事業所会議の開催</p> <p>▷相談支援専門員の困りごとなどについて、意見交換や情報共有を行った。</p> <p>■広報会議</p> <p>▷広報紙(サンセットオレンジニュース)の第3号を区協議会委員及び区内各事業所に配布。</p>	<p>■西区ケース会議</p> <p>▷年4回、区内の関連事業所を集め、開催を継続。</p> <p>■相談支援事業所会議</p> <p>▷年6回の開催を継続。事業所がより参加しやすくなるよう、内容等を工夫していく。</p> <p>■広報会議の開催</p> <p>▷広報誌を年3回配布予定。</p>
西蒲	<p>■療育支援会議</p> <p>▷こども支援会議：保育園の発達支援コーディネーター研修会等にて、関係機関との連携強化を図るとともに、サービスの説明等を行った。</p> <p>▷がく・ふく連携会議：学校、障がい福祉サービス事業所間で情報共有を図った。</p> <p>■生活支援会議</p> <p>▷地域生活支援拠点会議について、「8050 問題」をテーマとして開催。ケース検討も実施。</p> <p>▷相談支援事業所会議</p> <p>■広報部会</p> <p>▷広報紙(ハーベストイエローニュース)の発行(年2回)</p>	<p>■療育支援会議</p> <p>▷こども支援会議の開催</p> <p>▷がく・ふく連携会議の開催</p> <p>■生活支援会議</p> <p>▷地域生活支援拠点会議の開催を継続し、地域課題の検討やケース検討を実施する。</p> <p>▷相談支援事業所会議：年6回開催予定。事業所訪問を随時実施。</p> <p>■広報部会</p> <p>▷広報紙を年2～3回発行予定。</p>
西・西蒲(合同)	<p>■途切れない支援連絡会の開催</p> <p>▷学校と福祉の連携強化及び障がい福祉サービスの理解を深めるため、西区・西蒲区小学校長会にてサービス説明及び放デイについて紹介。</p> <p>■グループホーム連絡会議の開催</p> <p>▷意見交換及び報酬改定に向けてのポイントや虐待防止についての講義を実施。</p>	<p>■途切れない支援連絡会</p> <p>▷児発・放デイそれぞれの会合と全体会を持ち、活動を展開していく。</p> <p>■グループホーム連絡会議(西区・西蒲区)</p> <p>▷年2回の連絡会議を継続。</p>